

# 辞典ページ内容見本 Sample Page

## STATS 便利でよくわかる統計用語電子辞典

粗死亡率

**読み方**

そしぼうりつ

読み方を  
記載しています。

**英語**

crude death rate

英訳を記載し  
ています。

**説明**

- 人口 1,000 人あたりの年間の死亡数であり、単に「死亡率」ともいう。
- 粗死亡率の計算式は次のとおりである。

項目の解説  
部分です。

$$\text{死亡率} = \frac{\text{死亡数}}{\text{人口}} \times 1,000$$

- 人口の年齢構成が異なる集団間の死亡状況の比較には適していないので、**年齢調整死亡率**を用いる必要がある。

項目の関連データ・情報の所在源とそこへのリンクが設定してあります。

辞典の項目等にリンク

**情報源へのアクセス**



**統計要覧等**



**厚生労働統計一覧**

人口動態調査の死亡率関連統計結果資料

要覧 <http://www.mhlw.go.jp/toukei/youran/>

一覧 <http://www.mhlw.go.jp/toukei/itiran/>

- 速報・月報・年間推計……厚生労働省のホームページの「統計情報・白書」の「最近の統計資料」 <http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/>
- 報告書掲載統計表の利用は……

e-Stat のトップページに  
リンク

**統計局—政府統計の総合窓口(e-Stat)**

「統計データを探す」から

<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do>



e-Stat の各府省の調査リス  
トページにリンク

「政府統計一覧」から統計調査選択

<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL02100103.do?kicd=00450>

- 報告書は(財)厚生労働統計協会から購入できる。

<http://www.hws-kyokai.or.jp/>

## 関連情報

辞典の関連項目にリンクしています。ここをクリックすると表示されて参照できます。

年齢調整死亡率とは

## STATS 便利でよくわかる統計用語電子辞典

標準偏差

### 読み方

ひょうじゅんへんさ

### 英語

standard deviation

### 説明

- 分散の平方根であり、散らばり具合(広がり)の尺度(代表値)のひとつである。
- 計算式は次の通りである。

標準偏差 =  $\sqrt{\text{分散}}$

では、分散の計算式は...

$$\text{分散} = \frac{1}{n} \left\{ (X_1 - \bar{X})^2 + (X_2 - \bar{X})^2 + (X_3 - \bar{X})^2 + \dots + (X_n - \bar{X})^2 \right\}$$

この場合  $\bar{X}$  は平均値である。エックスバーと読む。

この分散の計算式をシグマの記号を使って書き直すと次のようになる。

$$\text{分散} = \frac{1}{n} \left\{ \sum_{i=1}^n (X_i - \bar{X})^2 \right\}$$

## 簡単な計算例

11,12,13,13,14,14,14,15,17,17 のデータについて計算すると・・・

平均値の計算 (11+12+13+13+14+14+14+15+17+17)/10=140/10=14

分散の計算

$$\begin{aligned} \text{分散} &= \frac{1}{10} \{ (11-14)^2 + (12-14)^2 + (13-14)^2 + (13-14)^2 + (14-14)^2 + (14-14)^2 + (14-14)^2 + (15-14)^2 + (17-14)^2 + (17-14)^2 \} \\ &= \frac{1}{10} \{ 34 \} = 3.4 \end{aligned}$$

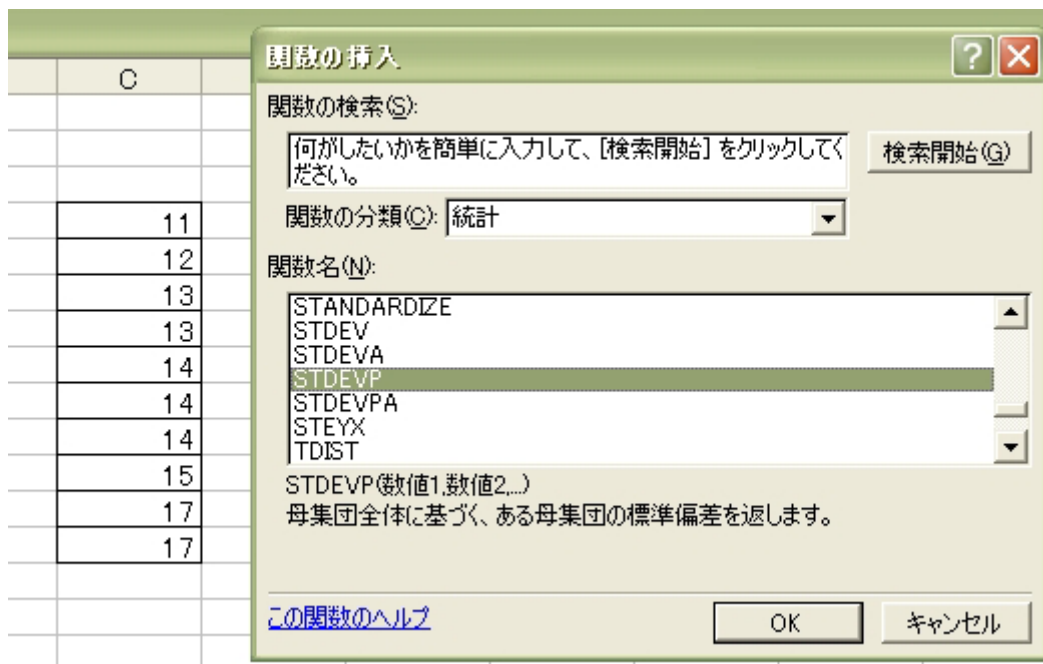
$$\begin{aligned} \text{標準偏差} &= \sqrt{\text{分散}} = \sqrt{3.4} \\ &= 1.84 \end{aligned}$$

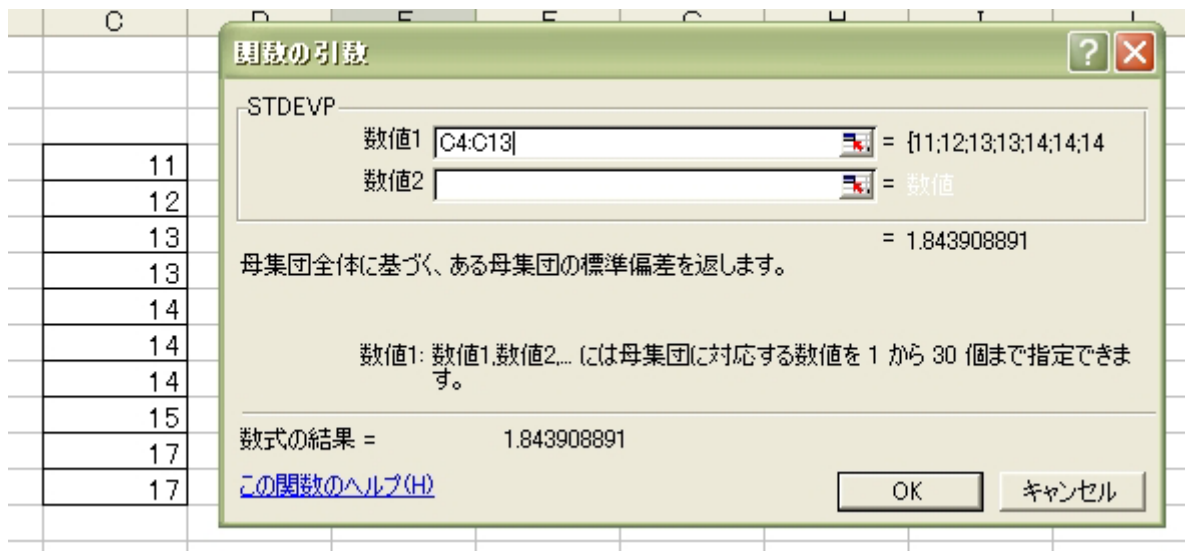
## Excelによる計算

Excel による標準偏差の計算方法は・・・

### ● 標準偏差の計算

「挿入」の「関数」で表示される「関数の挿入ボックス」で、「統計関数」の「STDEVP」を選択する。(Excel 2007 以降では「数式」タブの「関数の挿入」を操作) —注意— 抽出した標本データの場合は STDEV によること。  
データの範囲を選択し計算する。





11	
12	
13	
13	1.843909
14	
14	
14	
15	
17	
17	

## 情報源へのアクセス

### 関連情報

平均値の計算は

分散とは

分散で、抽出した標本データの場合 - 標本分散